

平成30年度 廃棄物処理施設の維持管理に関する情報について【東部クリーンセンター 1号焼却炉】速報値

1. 処分した一般廃棄物の各月ごとの種類及び数量

種類	焼却処理量												合計
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
可燃ごみ(トン)	2,232.62	3,528.51	687.57	647.02	3,352.26	2,934.94	235.32	3,373.33	3,307.04	3,386.54	停止中	停止中	23,685.15

2. 燃焼室中の燃焼ガスの温度(連続的に測定し、記録したもの)

測定を行った位置	燃焼室出口												技術上の基準
測定の結果の得られた年月日 【稼働時は常時測定】	平成30年 4月30日	平成30年 5月31日	平成30年 6月30日	平成30年 7月31日	平成30年 8月31日	平成30年 9月30日	平成30年 10月31日	平成30年 11月30日	平成30年 12月31日	平成31年 1月31日	平成31年 2月28日	平成31年 3月31日	
測定の結果() 【月平均値】	932	952	948	901	916	918	911	929	922	900	停止中	停止中	800以上

3. 集じん器に流入する燃焼ガスの温度(連続的に測定し、記録したもの)

測定を行った位置	ろ過集じん器入口												技術上の基準
測定の結果の得られた年月日 【稼働時は常時測定】	平成30年 4月30日	平成30年 5月31日	平成30年 6月30日	平成30年 7月31日	平成30年 8月31日	平成30年 9月30日	平成30年 10月31日	平成30年 11月30日	平成30年 12月31日	平成31年 1月31日	平成31年 2月28日	平成31年 3月31日	
測定の結果() 【月平均値】	184	185	185	183	183	182	184	185	185	186	停止中	停止中	概ね 200以下

4. 焼却施設から排出される排ガス中の一酸化炭素の濃度(連続的に測定し、記録したもの)

測定を行った位置	脱硝反応塔出口												技術上の基準
測定の結果の得られた年月日 【稼働時は常時測定】	平成30年 4月30日	平成30年 5月31日	平成30年 6月30日	平成30年 7月31日	平成30年 8月31日	平成30年 9月30日	平成30年 10月31日	平成30年 11月30日	平成30年 12月31日	平成31年 1月31日	平成31年 2月28日	平成31年 3月31日	
測定の結果(ppm) 【月平均値】	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	停止中	停止中	100以下

5. 冷却設備及び排ガス処理設備にたい積したばいじんの除去を行った年月日

ばいじんの除去を行った年月日	常時機械除去
----------------	--------

6. 焼却施設から排出される排ガス中のダイオキシン類の濃度

排ガスを採取した位置	脱硝反応塔出口		規制値
排ガスを採取した年月日	平成30年 6月 4日	平成30年12月11日	
測定の結果が得られた年月日	平成30年 7月13日	平成31年 1月10日	
測定の結果(ng-TEQ/m ³ N)	0.0014	0.0018	

7. ばい煙量又はばい煙濃度

排ガスを採取した位置	脱硝反応塔出口							規制値
排ガスを採取した年月日	平成30年 4月20日	平成30年 6月 4日	平成30年 8月22日	平成30年 9月26日	平成30年12月11日	平成31年 1月29日		
測定の結果が得られた年月日	平成30年 5月 2日	平成30年 6月22日	平成30年 9月 6日	平成30年10月 9日	平成30年12月28日	平成31年 2月15日		
測定の結果	ばいじん濃度 (g/m ³ N)	0.002	0.001 未満	0.002	0.001 未満	0.001 未満	0.001 未満	0.04以下
	硫酸化物量 (m ³ N/h)	0.03 未満	0.03 未満	0.03 未満	0.03 未満	0.03 未満	0.03 未満	92以下
	塩化水素濃度 (mg/m ³ N)	1	1 未満	1 未満	1 未満	1 未満	1 未満	200以下
	窒素酸化物濃度 (ppm)	24	22	25	24	15	10	250以下

硫酸化物量の規制値は、廃棄物処理施設の計画値から算出した値となります。

平成30年度 廃棄物処理施設の維持管理に関する情報について【東部クリーンセンター 2号焼却炉】速報値

1. 処分した一般廃棄物の各月ごとの種類及び数量

種類	焼却処理量												合計
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
可燃ごみ(トン)	2,167.73	0.00	2,931.96	3,510.21	3,267.55	2,175.67	停止中	1,580.98	2,981.02	1,554.64	3,195.90	3,528.10	26,893.76

2. 燃焼室中の燃焼ガスの温度(連続的に測定し、記録したもの)

測定を行った位置	燃焼室出口												技術上の基準
測定の結果の得られた年月日 【稼働時は常時測定】	平成30年 4月30日	平成30年 5月31日	平成30年 6月30日	平成30年 7月31日	平成30年 8月31日	平成30年 9月30日	平成30年 10月31日	平成30年 11月30日	平成30年 12月31日	平成31年 1月31日	平成31年 2月28日	平成31年 3月31日	
測定の結果() 【月平均値】	947	26	933	928	924	922	停止中	930	935	929	937	950	800以上

3. 集じん器に流入する燃焼ガスの温度(連続的に測定し、記録したもの)

測定を行った位置	ろ過集じん器入口												技術上の基準
測定の結果の得られた年月日 【稼働時は常時測定】	平成30年 4月30日	平成30年 5月31日	平成30年 6月30日	平成30年 7月31日	平成30年 8月31日	平成30年 9月30日	平成30年 10月31日	平成30年 11月30日	平成30年 12月31日	平成31年 1月31日	平成31年 2月28日	平成31年 3月31日	
測定の結果() 【月平均値】	188	61	184	187	185	184	停止中	184	185	185	187	187	概ね 200以下

4. 焼却施設から排出される排ガス中の一酸化炭素の濃度(連続的に測定し、記録したもの)

測定を行った位置	脱硝反応塔出口												技術上の基準
測定の結果の得られた年月日 【稼働時は常時測定】	平成30年 4月30日	平成30年 5月31日	平成30年 6月30日	平成30年 7月31日	平成30年 8月31日	平成30年 9月30日	平成30年 10月31日	平成30年 11月30日	平成30年 12月31日	平成31年 1月31日	平成31年 2月28日	平成31年 3月31日	
測定の結果(ppm) 【月平均値】	0.00	0.00	0.00	1.00	0.00	0.00	停止中	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	100以下

5. 冷却設備及び排ガス処理設備にたい積したばいじんの除去を行った年月日

ばいじんの除去を行った年月日	常時機械除去
----------------	--------

6. 焼却施設から排出される排ガス中のダイオキシン類の濃度

排ガスを採取した位置	脱硝反応塔出口		規制値
排ガスを採取した年月日	平成30年 7月25日	平成31年 1月25日	
測定の結果が得られた年月日	平成30年 8月31日	平成31年 2月22日	
測定の結果(ng-TEQ/m ³ N)	0.0015	0.0024	

7. ばい煙量又はばい煙濃度

排ガスを採取した位置		脱硝反応塔出口						規制値
排ガスを採取した年月日		平成30年 4月12日	平成30年 7月25日	平成30年 9月11日	平成30年 11月28日	平成31年 1月25日	平成31年 3月 5日	
測定の結果が得られた年月日		平成30年 4月27日	平成30年 8月10日	平成30年 10月 1日	平成30年 12月14日	平成31年 2月15日	平成31年 3月18日	
測定の結果	ばいじん濃度 (g/m ³ N)	0.001	0.001 未満	0.001 未満	0.001 未満	0.001 未満	0.001 未満	0.04以下
	硫酸化物量 (m ³ N/h)	0.03 未満	0.03 未満	0.03 未満	0.03 未満	0.03 未満	0.03 未満	92以下
	塩化水素濃度 (mg/m ³ N)	1 未満	1 未満	1 未満	1 未満	1 未満	1 未満	200以下
	窒素酸化物濃度 (ppm)	40	37	29	31	28	33	250以下

硫酸化物量の規制値は、廃棄物処理施設の計画値から算出した値となります。

平成30年度 廃棄物処理施設の維持管理に関する情報について【東部クリーンセンター 1号灰溶融炉】 速報値

1. 処分した一般廃棄物の各月ごとの種類及び数量

種類	灰溶融量												合計
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
焼却灰等(トン)	606.04	615.02	549.61	558.14	662.07	743.09	停止中	停止中	停止中	停止中	停止中	停止中	3,733.98

焼却灰等とは、東部クリーンセンターの焼却灰及び飛灰、西部クリーンセンターの飛灰、塩基度調整用ガラスカレットを混合したものである。

2. 燃焼室中の燃焼ガスの温度(連続的に測定し、記録したもの)

測定を行った位置	燃焼室(溶融炉内)											
測定の結果の得られた年月日 [稼働時は常時測定]	平成30年 4月30日	平成30年 5月31日	平成30年 6月30日	平成30年 7月31日	平成30年 8月31日	平成30年 9月30日	平成30年 10月31日	平成30年 11月30日	平成30年 12月31日	平成31年 1月31日	平成31年 2月28日	平成31年 3月31日
測定の結果() [月平均値]	1014	1024	1005	993	1008	1025	停止中	停止中	停止中	停止中	停止中	停止中

3. 集じん器に流入する燃焼ガスの温度(連続的に測定し、記録したもの)

測定を行った位置	ろ過集じん器入口												技術上の基準
測定の結果の得られた年月日 [稼働時は常時測定]	平成30年 4月30日	平成30年 5月31日	平成30年 6月30日	平成30年 7月31日	平成30年 8月31日	平成30年 9月30日	平成30年 10月31日	平成30年 11月30日	平成30年 12月31日	平成31年 1月31日	平成31年 2月28日	平成31年 3月31日	
測定の結果() [月平均値]	165	164	166	169	168	168	停止中	停止中	停止中	停止中	停止中	停止中	概ね 200以下

4. 溶融施設から排出される排ガス中の一酸化炭素の濃度(連続的に測定し、記録したもの)

測定を行った位置	脱硝反応塔出口												技術上の基準
測定の結果の得られた年月日 [稼働時は常時測定]	平成30年 4月30日	平成30年 5月31日	平成30年 6月30日	平成30年 7月31日	平成30年 8月31日	平成30年 9月30日	平成30年 10月31日	平成30年 11月30日	平成30年 12月31日	平成31年 1月31日	平成31年 2月28日	平成31年 3月31日	
測定の結果(ppm) [月平均値]	0.27	0.75	1.07	1.99	1.47	1.47	停止中	停止中	停止中	停止中	停止中	停止中	100以下

5. 冷却設備及び排ガス処理設備にたい積したばいじんの除去を行った年月日

ばいじんの除去を行った年月日	常時機械除去
----------------	--------

6. 溶融施設から排出される排ガス中のダイオキシン類の濃度並びに溶融飛灰中のダイオキシン類の濃度

排ガスを採取した位置	脱硝反応塔出口	規制値	溶融飛灰を採取した位置	溶融飛灰処理設備	規制値		
排ガスを採取した年月日	平成30年 6月22日		規制値	溶融飛灰を採取した年月日		平成30年 6月10日	規制値
測定の結果が得られた年月日	平成30年 8月 2日		規制値	測定の結果が得られた年月日		平成30年 8月 2日	規制値
測定の結果(ng-TEQ/m ³ N)	0.0042		5以下	測定の結果(ng-TEQ/g)		0	3以下

7. ばい煙量又はばい煙濃度

排ガスを採取した位置	脱硝反応塔出口		規制値	
排ガスを採取した年月日	平成30年 6月22日	平成30年 9月14日		規制値
測定の結果が得られた年月日	平成30年 7月10日	平成30年10月 2日		規制値
測定の結果	ばいじん濃度 (g/m ³ N)	0.01	0.013	0.15以下
	硫酸化物量 (m ³ N/h)	0.006 未満	0.006 未満	81以下
	塩化水素濃度 (mg/m ³ N)	5 未満	4 未満	200以下
	窒素酸化物濃度 (ppm)	26 未満	29	250以下

硫酸化物量の規制値は、廃棄物処理施設の計画値から算出した値となります。

平成30年度 廃棄物処理施設の維持管理に関する情報について【東部クリーンセンター 2号灰溶融炉】速報値

1. 処分した一般廃棄物の各月ごとの種類及び数量

種類	灰溶融量												合計
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
焼却灰等(トン)	停止中	停止中	停止中	停止中	停止中	停止中	停止中	576.14	819.25	656.06	515.06	612.66	3,179.16

焼却灰等とは、東部クリーンセンターの焼却灰及び飛灰、西部クリーンセンターの飛灰、塩基度調整用ガラスカレットを混合したものである。

2. 燃焼室中の燃焼ガスの温度(連続的に測定し、記録したもの)

測定を行った位置	燃焼室(溶融炉内)											
測定の結果の得られた年月日 [稼働時は常時測定]	平成30年 4月30日	平成30年 5月31日	平成30年 6月30日	平成30年 7月31日	平成30年 8月31日	平成30年 9月30日	平成30年 10月31日	平成30年 11月30日	平成30年 12月31日	平成31年 1月31日	平成31年 2月28日	平成31年 3月31日
測定の結果() [月平均値]	停止中	停止中	停止中	停止中	停止中	停止中	停止中	951	997	1,022	1008	1015

3. 集じん器に流入する燃焼ガスの温度(連続的に測定し、記録したもの)

測定を行った位置	ろ過集じん器入口												技術上の基準
測定の結果の得られた年月日 [稼働時は常時測定]	平成30年 4月30日	平成30年 5月31日	平成30年 6月30日	平成30年 7月31日	平成30年 8月31日	平成30年 9月30日	平成30年 10月31日	平成30年 11月30日	平成30年 12月31日	平成31年 1月31日	平成31年 2月28日	平成31年 3月31日	
測定の結果() [月平均値]	停止中	停止中	停止中	停止中	停止中	停止中	停止中	166	164	163	161	165	概ね 200以下

4. 溶融施設から排出される排ガス中の一酸化炭素の濃度(連続的に測定し、記録したもの)

測定を行った位置	脱硝反応塔出口												技術上の基準
測定の結果の得られた年月日 [稼働時は常時測定]	平成30年 4月30日	平成30年 5月31日	平成30年 6月30日	平成30年 7月31日	平成30年 8月31日	平成30年 9月30日	平成30年 10月31日	平成30年 11月30日	平成30年 12月31日	平成31年 1月31日	平成31年 2月28日	平成31年 3月31日	
測定の結果(ppm) [月平均値]	停止中	停止中	停止中	停止中	停止中	停止中	停止中	3.78	1.51	1.26	2.15	0.03	100以下

5. 冷却設備及び排ガス処理設備にたい積したばいじんの除去を行った年月日

ばいじんの除去を行った年月日	常時機械除去
----------------	--------

6. 溶融施設から排出される排ガス中のダイオキシン類の濃度並びに溶融飛灰中のダイオキシン類の濃度

排ガスを採取した位置	脱硝反応塔出口	規制値	溶融飛灰を採取した位置	溶融飛灰処理設備	規制値
排ガスを採取した年月日	平成31年12月26日			溶融飛灰を採取した年月日	
測定の結果が得られた年月日	平成31年1月30日		測定の結果が得られた年月日	平成31年1月24日	
測定の結果(ng-TEQ/m ³ N)	0.0015	5以下	測定の結果(ng-TEQ/g)	0.00036	3以下

7. ばい煙量又はばい煙濃度

排ガスを採取した位置	脱硝反応塔出口		規制値	
排ガスを採取した年月日	平成31年12月26日	平成31年3月4日		
測定の結果が得られた年月日	平成31年1月11日	平成31年3月18日		
測定の結果	ばいじん濃度 (g/m ³ N)	0.002 未満	0.004 未満	0.15以下
	硫酸化物量 (m ³ N/h)	0.006 未満	0.006 未満	81以下
	塩化水素濃度 (mg/m ³ N)	5 未満	2 未満	200以下
	窒素酸化物濃度 (ppm)	10 未満	19 未満	250以下

硫酸化物量の規制値は、廃棄物処理施設の計画値から算出した値となります。

〒359-0015
埼玉県所沢市大字日比田895番地の1
TEL:04-2998-5300
FAX:04-2994-9394
所沢市役所 環境クリーン部 東部クリーンセンター